

シラバス

令和 6 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 1年次 ファッションコース	授業方法	講義、演習	講義時期	前期
授業科目	素材知識	担当者	村田 里沙	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・F販売能力検定内容より抜粋。検定を視野に入れ、基礎知識を理解する。 ・できるだけ多くの素材に触れる ・実験や実習ワークを取り入れ、用語などを覚える。 ・造形にもつながる内容を、理解する。 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・素材(繊維・糸・生地)を身近に感じ、言葉・使用方法を覚える ・アパレル業界において素材の重要性を知る。 ・名称だけでなく意味や特徴などを理解し、記憶する。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	素材の種類			3
	2	糸(ヤーン)について			3
	3	素材の加工			3
	4	ニットについて			3
	5	副資材の種類			3
	6	商品の品質管理			3
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	合計時間数				18
教科書	F販売能力検定3級テキスト、文化服装学院 各アイテムテキスト、テキスタイル事典 参考文献:服地がわかる事典、個人資料(私物)				
時間外 学習	予習・復習				
	授業内で終わらなかったワークなどを、次の授業までに各自終わらせる。				
成績評価 方法	出席率評価20%(60%以上評価基準)、授業態度30%				
	課題提出物平均率より評価30%、課題発表評価10%、小テスト10%				
担当詳細	教員	備考			
	実務経験紹介				

シラバス

令和 6 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 1年次 ファッションコース	授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	モード史	担当者	村田里紗	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・服装史テキストを活用しプリントワーク学習 ・歴史背景を理解しながらその時代の服飾文化を知る ・グループワークで協力し調べ学習を行う 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・モードの移り変わりを知る。 ・歴史を辿り、各アイテムの変化を知る。 ・調べた内容を理解し要約し説明できる。 ・ファッションの温故知新を理解する。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	授業内容説明、導入 服飾の起源、古代・中世の服飾			3
	2	服飾の起源、古代・中世の服飾 グループワーク導入			3
	3	グループワーク	グループワーク導入		3
	4	グループワーク	資料まとめ		3
	5	授業形式のプレゼンテーション	発表		3
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	合計時間数				15
教科書	西洋服装史 文化服装学院、ファッション辞典、				
時間外学習	各課題リサーチとレポートをまとめる				
成績評価 方法	出席率評価20%(60%以上評価基準)、授業態度30%				
	課題提出物平均率より評価30%、課題発表評価10%、小テスト10%				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 6 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 1年次 ファッションコース	授業方法	講義、実習	講義時期	前期
授業科目	色彩学 I	担当者	謝敷宗邦	科目必修区分	必修
授業概要	色彩に関わる職業に求められる知識・技能を身につける。				
到達目標	クリエイターとなるため色彩の基礎知識が理解できる。 色の成り立ちを理解することができる。 色の知覚的効果、心理的効果を理解することができる。 色彩調和を活用し、デザインに活かすことができる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	第1章 色のなりたち①			3
	2	第2章 色のなりたち②			3
	3	第2章 混色1&2			3
	4	第2章 混色2a			3
	5	第2章 混色2b			3
	6	第3章 色の表示方法			3
	7	第3章 色の表示方法1a			3
	8	第3章 色の表示方法1b			3
	9	第3章 色の表示方法2a			3
	10	第3章 色の表示方法2b			3
	11	第4章 色の知覚的効果1a			3
	12	第4章 色の知覚的効果1b			3
	13	第4章 色の知覚的効果2a			3
	14	第4章 色の知覚的効果2b			3
	15	第5章 色の心理的効果1			3
	16	第5章 色の心理的効果2			3
	17	第5章 色の心理的効果3			3
	18	第6章 色彩調和1a			3
	19	第6章 色彩調和1b			6
	20	第6章 色彩調和2a			6
	21	第6章 色彩調和2b			6
	22	色彩検定対策			6
	23	色彩検定対策			6
	24	色彩検定対策			6
	25	色彩検定日			3
	26				
	27				
28					
	合計時間数				93
教科書	Color Master、カラーマスター過去問題 Vol.3				
時間外 学習					
成績評価 方法	授業態度状況(20%)・課題提出状況(40%)・検定対策問題(40%)=100%				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 6 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 1年次 ファッションコース	授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	ファッション販売論	担当者	村田里紗	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ファッション販売能力検定3級 取得 ・テキストを活用し、アパレル業界の成り立ちを学ぶ。 ・座学的知識では止まらず、日常から専門用語を意識し、使用する ・学ぶ知識を他の授業でも応用する 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ファッション販売能力検定3級 取得、検定合格が授業内容の理解度と位置つける ・アパレル業界で必要とされる基本的な知識を身につける 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	導入・第1章ーファッション販売とは			3
	2	第1章ーファッション販売とは			3
	3	第1章ーファッション販売とは			3
	4	第2章ーファッション販売技術			3
	5	第2章ーファッション販売技術			3
	6	第3章ーアイテムの知識			3
	7	第3章ーアイテムの知識			3
	8	第3章ー色彩と配色の知識			3
	9	第3章ー色彩と配色の知識			3
	10	第3章ーシルエットの知識・衣服の構成とディテール・柄			3
	11	第3章ーシルエットの知識・衣服の構成とディテール・柄			3
	12	第4章ー売場作り			3
	13	第4章ー売場作り			3
	14	第5章ーマーケティング			3
	15	第5章ーマーケティング			3
	16	第6章ー販売スタッフの業務			3
	17	第6章ー販売スタッフの業務			3
	18	(調整日)復習・練習問題			3
	19	(調整日)復習・練習問題			3
	20	(調整日)復習・練習問題			3
	21	(調整日)復習・練習問題			3
	22	模擬試験・添削			3
	23	模擬試験・添削			3
	24	模擬試験・添削			3
	25				
	26				
27					
28					
	合計時間数				72
教科書	西洋服装史 文化服装学院 ファッション辞典				
時間外学習	各課題リサーチとレポートをまとめる				
成績評価 方法	出席率評価20%(60%以上評価基準)、授業態度30%				
	課題提出物平均率より評価30%、課題発表評価10%、小テスト10%				
担当詳細	実務家	備考			
	実務経験紹介	服飾雑貨制作・販売 4年勤務			

シラバス

令和 6 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 1年次 ファッションコース	授業方法	実習	講義時期	前期
授業科目	モデリズム(服飾造形実技基礎)	担当者	福地 あゆみ	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・スカート、パンツ制作を通して、縫製の基礎を習得する。 ・ミシン、洋裁道具の使用方法を習得する。 ・デザイン発想を具現化する楽しさ、難しさを考察する。 				
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1.洋服の基本的な構造を理解する。 2.裁断、縫製を自身で行い完成させる。 3.作品の良さや、自らの考え方を効果的に伝える能力を身に付け作業スピードを把握し、時間間隔を身に付ける。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	基礎の基礎 導入 授業概要 パターン道具の使用方法について			3
	2	基本的な道具・機材の使い方 裁断・アイロン			3
	3	基本的なミシン縫製1 直線ミシン・ロックミシン 提出課題:トートバック			6
	4	パターンメイキングについて。身体の計測・パターン用語について			6
	5	スカート制作 部分縫い コンシールファスナー演習・シームポケット作成			6
	6	パターン作成			6
	7	パターン作成			6
	8	生地を選抜・裁断・縫製準備			6
	9	ディティール縫製・シームポケット/コンシールファスナー付け			6
	10	ベルトつけ・仕上げ 提出課題:作成スカート・レポート			6
	11	パンツ制作	ディティール縫製・パンツポケット/ファスナー付け		6
	12	パターン作成			6
	13	パターン作成			6
	14	トワル作成			6
	15	パターントレース・裁断パターン作成			6
	16	生地を選抜・裁断・縫製準備			6
	17	ディティール縫製・パンツポケット/ファスナー付け			6
	18	ディティール縫製・ベルト/ループ付け			6
	19	縫製・仕上げ 提出課題:作成パンツ・レポート			6
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	合計時間数				108
教科書	服飾造形講座① 文化服装学院、誌上・パターン塾 Vol.1～4 文化服装学院、テキスタイル辞典、F販売 I				
時間外 学習	各アイテム毎にコラージュ作成、豆知識リサーチをしてレポート作成				
	授業内で終わらなかったものに関して、次の授業までに終わらせる。				
成績評価 方法	出席率15%・授業態度30%(積極性など)				
	理解度50%(総合課題評価40・製図テスト10)・クオリティ5%				
担当詳細	教員	備考			
	実務経験紹介				

シラバス

令和 6 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 1年次 ファッションコース	授業方法	講義、演習、実習	講義時期	後期
授業科目	パターンメイキング	担当者	福地 あゆみ	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> 洋服の作りを、理論/実技両方の面で学ぶ。 過去問を課題に、授業で回答/解説を中心に行う。 シャツ/ブラウスの作りを理解する。 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> パターンメイキング技術試験3級合格。 検定の流れに沿った現場での動きを知る。 パターンの基礎/服作り/組み立てを習得する。 平面⇔立体のパターンを理解する。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	導入:パターンメイキングについて。身体の計測・パターン用語について			3
	2	既製服の基礎知識・既製服のパターンについて			3
	3	基礎作図 身頃バリエーション展開1 1/2製図			6
	4	既製服の寸法、JIS規格サイズについて			3
	5	ファーストパターンメイキングとは、パターンの種類			3
	6	基礎作図 身頃バリエーション展開2 1/2製図			6
	7	工業用パターンとは・工業用パターンの記号・基礎知識			3
	8	基礎作図 衿 1/2製図			6
	9	理論問題対策			3
	10	基礎作図 袖 1/2製図			3
	11	検定問題①実技演習 1/2製図			6
	12	検定問題①実技演習 1/2製図			3
	13	理論問題対策			3
	14	検定問題②実技演習 1/2製図			6
	15	検定問題②実技演習 1/2製図			3
	16	検定問題①実技演習 実寸製図・トワル			6
	17	検定問題①実技演習 実寸製図・トワル			3
	18	検定問題②実技演習 実寸製図・トワル			3
	19	検定問題②実技演習 実寸製図・トワル			6
	20	検定対策期間11/18～11/29 (11日間)			27
	21	12/10(土)検定日 午前 理論 / 午後 実技			6
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				111
教科書	パターンメイキング技術検定試験3級ガイドブック/一般財団法人 日本ファッション教育振興協会				
時間外 学習	プリントワーク、予習・復習				
	授業内で終わらなかったものに関して、次の授業までに終わらせる。				
成績評価 方法	授業態度30%・理解度65%(総合課題評価40・製図テスト15・クオリティ10)・検定取得5%				
担当詳細	教員	備考	F販売・造形・前期授業内容の資料		
実務経験紹介					

シラバス

令和 6 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 1年次 ファッションコース	授業方法	実習	講義時期	前期
授業科目	VMD	担当者	尾関 恵子	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・企業研修資料を配布して授業を行う。 ・売り場を想定した演習を、課題をもとに行う。 ・最終日に県内商業施設にて、現場実技研修を実施。 ・現地スタッフとチームを組み、売り場を構築する。 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・VMDの基本的な知識を知る。 ・実践的な現場の動きを知り、就職意識を持つ。 ・現地スタッフとコミュニケーションを取れるようになる。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	授業導入:①VMDとは ②AIDMAの法則SD ショップデザインについて			3
	2	③VP/PP/IP ④MD・VMDの分類 ⑤ゾーニング計画 ⑥定数・定量			3
	3	技術編 ⑦サイジング ⑧カラーライゼーション ⑨カラー配色 ⑩構成・アレンジ			3
	4	⑪リアル店舗視察・クリニックレポート作成・プレゼン			3
	5	アパレル編 ディスプレイツールについて (マネキン / ボディ / 什器の使い方) VP/PP/IP ワークショップ			3
	6	OJT			6
	7	振り返り			3
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	合計時間数				24
教科書	企業資料配布				
時間外 学習	授業後の配布レポート、予習復習				
成績評価 方法	授業態度80%、総合課題評価10%、プレゼン力10%				
担当詳細	教員	備考	最終日のOJTは浦添パルコにて検討中		
実務経験紹介					

シラバス

令和 6 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 1年次 ファッションコース	授業方法	講義	講義時期	前期
授業科目	マーケティングリサーチ	担当者	村田里紗	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・リサーチ、分析に特化した授業 ・アパレル業界と流行をリサーチ、分析し独自で動向を読み取る 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ファッション情報のリサーチ・分析力を身に付ける。 ・リサーチ内容と自身の見解をまとめた報告書を作成できる。 ・常にアパレル動向を意識するようになる。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	導入・リサーチとは、調査分析について			3
	2	IDA学生のファッション事情 調査分析			3
	3	IDA学生のファッション事情 結果報告			3
	4	コレクション 調査分析			3
	5	コレクション分析 結果報告			3
	6	ファストファッション 調査分析			3
	7	ファストファッション 結果報告			3
	8	デザイナーブランド 調査分析			3
	9	デザイナーブランド 結果報告			3
	10	沖縄のアパレルショップ 調査分析			3
	11	沖縄のアパレルショップ 結果報告			3
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	合計時間数				33
教科書					
時間外 学習	各課題リサーチとレポートをまとめる				
成績評価 方法	出席率評価20%(60%以上評価基準)、授業態度30%				
	課題提出物平均率より評価30%、課題発表評価10%、小テスト10%				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 6 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 1年次 ファッションコース	授業方法	実習、演習	講義時期	後期
授業科目	ファッションショー企画・イベント	担当者	福地 あゆみ	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> 様々なデザイナーのコレクションやVTRや展示会を見て、新しいショーのあり方を考える。 役割分担を行い、自分の立場に使命感と責任をもって遂行する。 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 学生主体で企画し運営する。 社会人で必要とされるコミュニケーション能力と自主性を身につける。 報告・連絡・相談をしっかりと行えるようになる。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	導入 展示内容の確認・企画書ブラッシュアップ/FS役割確認			6
	2	掲示物制作/ファッションショー準備			6
	3	掲示物制作/ファッションショー準備			6
	4	企画書の完成/掲示物制作			6
	5	展示物準備最終日			6
	6	ファッションショー準備/作品の管理・制作(1/15~31)			78
	7	搬出物をまとめる			6
	8	搬入日			6
	9	会場設営			6
	10	デザインコンプ 1日目			6
	11	デザインコンプ 2日目			3
	12	デザインコンプ 3日目			3
	13	デザインコンプ撤収			3
	14	デザインコンプ片付けお礼周り			3
	15	振り返り			3
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	合計時間数				147
教科書	各授業資料				
時間外 学習	ファッションビジネスの内容から、ブランドイメージのコーディネート提案用情報収集。				
	造形実技・パターンの授業で学んだことの復習。イベント内容に合わせたリサーチ。				
成績評価 方法	総合課題評価40%、授業態度40%、プレゼン力20%				
担当詳細	教員	備考			
	実務経験紹介				

シラバス

令和 6 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 1年次 ファッションコース	授業方法	講義、実習	講義時期	前期
授業科目	ファッションビジネス	担当者	村田 里紗	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・トレンドを意識し形にとらわれずオリジナリティ溢れるブランドを生み出す。 ・内容に沿った資料の作成、店舗リサーチを行い情報収集・分析を行う。 ・伝える事を意識した、プレゼンを行う。 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ファッション情報のリサーチ・分析ができる。 ・リサーチ内容やトレンドを意識した、ショップの企画書を作成ができる。 ・伝えることを意識したプレゼンができる。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	導入・ブランディングとは・過去作品(企画書)紹介, 企画項目について			3
	2	ブランドコンセプト立案・社会背景・ブランドイメージ			3
	3	ブランドコンセプト立案・社会背景・ブランドイメージ			3
	4	ブランドコンセプト立案・社会背景・ブランドイメージ			3
	5	ショップリサーチまとめ(企画:競合店・ポジショニング)			3
	6	ショップリサーチまとめ(企画:競合店・ポジショニング)			3
	7	ショップリサーチまとめ(企画:競合店・ポジショニング)			3
	8	ターゲット設定・出店予定地			3
	9	ターゲット設定・出店予定地			3
	10	ターゲット設定・出店予定地			3
	11	展開アイテム・ショップイメージ			3
	12	展開アイテム・ショップイメージ			3
	13	展開アイテム・ショップイメージ			3
	14	MDMAP・VMD			3
	15	MDMAP・VMD			3
	16	MDMAP・VMD			3
	17	全体の見直し・修正、最終確認・プレゼン練習			3
	18	全体の見直し・修正、最終確認・プレゼン練習			3
	19	プレゼン			3
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	合計時間数				57
教科書	資料配布・過去資料				
時間外学習	各課題リサーチとレポートをまとめる				
成績評価 方法	出席率評価20%(60%以上評価基準)、授業態度30%				
	課題提出物(企画書項目)平均率より評価30%、課題発表評価20%、				
担当詳細	教員	備考			
	実務経験紹介				

シラバス

令和 6 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 1年次 ファッションコース	授業方法	実習、演習	講義時期	通年
授業科目	ファッションエレメント	担当者	福地 あゆみ	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ファッションアイテムに関する要素を幅広く学ぶ。 ・小物制作を通して、ミシンなどの洋裁道具、パターン用具の扱いを身に付ける。 ・卒業生や外部講師を招き、現場での話を聞き学ぶワークショップを取り入れる。 				
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1.小物制作を通して、多様な素材に触れる。 2.素材を加工する技術を学ぶ。 3.基本を学び、自らの制作へ応用できる知識を得る。 4.現場の話を聞き、就職意識へつなげる。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	オリテ 授業説明 手縫いワーク① 並縫い・半返し縫い・本返し縫い			3
	2	手縫いワーク② まつり縫い・			3
	3	円を縫ってみる① ハット制作・仮縫い☆形を知る			3
	4	円を縫ってみる② ハット制作・デザインを考える☆素材・テクニカル・形			3
	5	円を縫ってみる③ ハット制作・完成			3
	6	円を縫ってみる④ ハット制作・完成			3
	7	Tシャツをデザインする① タイダイ染め1 素材について(講義)			3
	8	Tシャツをデザインする② タイダイ染め2 模様を入れて染めてみよう!			3
	9	Tシャツをデザインする③ Tシャツデザイン制作			3
	10	Tシャツをデザインする④ Tシャツデザイン制作 提出			3
	11	アクセサリ制作① ビーズ・道具の扱いを学ぶ 演習 ビーズブレス制作			3
	12	アクセサリ制作② アクセサリーデザインを考える リサーチ			3
	13	アクセサリ制作③ アクセサリー制作			3
	14	アクセサリ制作④ アクセサリー制作			3
	15	自由課題 コーディネート制作① 造形課題作品に合わせた小物を提案(2点以上)			3
	16	自由課題 コーディネート制作② リサーチ・制作方法をまとめる			3
	17	自由課題 コーディネート制作③ 制作			3
	18	自由課題 コーディネート制作④ 制作			3
	19	自由課題 コーディネート制作⑤ 制作			3
	20	自由課題 コーディネート制作⑥ 制作			3
	21	自由課題 コーディネート制作⑦ 仕上げ・作品撮影・提出			3
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	合計時間数				63
教科書	スライド共有、サイト、配布教科書				
時間外 学習	各アイテム毎にコラージュ作成、豆知識リサーチをしてレポート作成				
	授業内で終わらなかったものに関して、次の授業までに終わらせる。				
成績評価 方法	授業態度40%・理解度50%(総合課題評価40・製図テスト10)・クオリティ10%				
担当詳細	教員	備考			
	実務経験紹介				

シラバス

令和 6 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 1年次 ファッションコース	授業方法	実習	講義時期	後期
授業科目	CAD	担当者	照喜名 朝矢	科目必修区分	必修
授業概要	アパレルCADソフトの基本的な使い方を習得する。 (スキャン・データ作成方法・プロットの使い方) 前期造形授業の、各アイテム基本製図の復習を行う。 ピンワークを中心にトワル作成と確認を行う。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・アパレルCADの、基本操作ができるようになる。 ・平面⇔立体のパターンを理解する。 ・パターンナーに必要な知識の習得。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	導入・授業カリキュラム説明 【基本型】タイトスカート製図			3
	2	【基本型】タイトスカート・作成/確認			3
	3	【基本型】ストレートパンツ製図			3
	4	【基本型】ストレートパンツ製図・トワル作成/確認			3
	5	【基本型】ストレートパンツ製図・トワル作成/確認			3
	6	【基本】台衿付シャツカラー・長袖シャツの作図			3
	7	【基本】台衿付シャツカラー・長袖シャツの作図			3
	8	【基本】台衿付シャツカラー・長袖シャツの作図			3
	9	【基本】台衿付シャツカラー・長袖シャツの作図・トワル作成/確認			3
	10	【基本】台衿付シャツカラー・長袖シャツの作図・トワル作成/確認			3
	11	【基本】台衿付シャツカラー・長袖シャツの作図・トワル作成/確認			3
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	合計時間数				33
教科書	文化服装配布テキスト・過去資料・1年次資料・東レ配布資料				
時間外学習	各役割での市場調査と情報収集。制作の準備。				
成績評価 方法	授業態度35%・課題制作評価50%・授業態度(積極性)20%・提出物/レポート類達成度15%				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 6 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 1年次 ファッションコース	授業方法	講義、演習、実習	講義時期	通年
授業科目	デザイン思考	担当者	福地 あゆみ	科目必修区分	必修
授業概要	デザイン思考を認識する。 他分野・同分野の意見を取り入れ物事の考え方や考えるプロセスを考察する。 他の意見の価値を認める。				
到達目標	デザイン思考を通してDESIGNCOMPに向けて全学年で取り組みを行う。 主に共感・問題定義・創造・プロトタイプ・テストの5つの段階を経験・体感し、DESIGNCOMPにて学生主体で行動することができる。 2年次・3年次はリーダーシップや責任感を意識し他のメンバーと協力する。 1年次は他者の意見を受け入れ、発言をしコミュニケーションを取る。□				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	デザイン導入①／新入生歓迎球技大会準備			3
	2	新入生球技大会			3
	3	デザイン思考導入②			3
	4	デザイン思考導入③			3
	5	デザイン思考導入④			3
	6	デザイン思考導入⑤			3
	7	デザイン思考／学年ワーク①			3
	8	デザイン思考／学年ワーク②			3
	9	デザイン思考／学年ワーク③			3
	10	デザイン思考／分野別ワーク①			3
	11	デザイン思考／分野別ワーク②			3
	12	デザイン思考／分野別ワーク③			3
	13	デザイン思考／全学年ワーク①			3
	14	デザイン思考／全学年ワーク②			3
	15	デザイン思考／全学年ワーク③			3
	16	DESIGNCOMP導入①			3
	17	DESIGNCOMP導入②／後期の取り組みに向けて			3
	18	DESIGNCOMPチーム構築／チームでのワーク			12
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				63
教科書	参考サイト ストリームライブラリー https://www.steam-library.go.jp/ kalbi https://www.kalbi.jp/ideation-tools				
時間外学習	各チームにより必要に応じてセルフタイムを活用してディスカッションを深める				
成績評価 方法	提出課題30%、授業態度40%、授業への積極性20%、チーム貢献度10%				
担当詳細	教員	備考	https://www.steam-library.go.jp/content/101		
実務経験紹介					

シラバス

令和 6 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 1年次 ファッションコース	授業方法	実習	講義時期	前期
授業科目	総合学習1	担当者	池宮城 涼風	科目必修区分	必修
授業概要	<p>「組織」の中でやりがいや目標などを立てる方法などを身につける。 「人」としての「在り方」を考えて人生の中で「幸せ」を築く方法を身につける。 ジャンルの垣根を超えて、立ち位置を認識する。 専攻する分野・ジャンルの垣根を超えてを目指すべき分野を見定める。</p>				
到達目標	<p>志学テキストや学生クレドを理解し行動できる。 オリエンテーションを通して、コミュニケーション能力を向上できる。 分野・ジャンルの垣根を超えて発言することができる。 スケジュール管理を工夫し、実行することができる。</p>				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	入学後オリエンテーション			24
	2	「志」学の狙い、学習目標			1
	3	「第1章」感謝			1
	4	「第2章」感動			1
	5	「第3章」思いやり、気配り			1
	6	「第4章」明朗			1
	7	「第5章」挨拶			1
	8	「第6章」素直			1
	9	「第7章」プラス思考			1
	10	「第8章」チャレンジ精神			1
	11	「第9章」永久戦力			1
	12	授業導入／兄弟学級交流会／ディスカッション			14
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	合計時間数				48
教科書	志学I・II (KBG学園発行)				
時間外 学習					
成績評価 方法	授業取組内容、積極性50%、提出課題50%				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 6 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 1年次 ファッションコース	授業方法	実習	講義時期	後期
授業科目	就職実務1	担当者	池宮城 涼風	科目必修区分	必修
授業概要	就職活動を見越した面接練習、履歴書の書き方、ポートフォリオ作成を学ぶ。				
到達目標	企業へのアポイントの取り方を学ぶことができる。 基本的な面接の流れが把握できる。 履歴書を書くことができるようになる。 ポートフォリオの基礎的な制作方法を学ぶことができる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	就職実務①			6
	2	就職実務②			6
	3	就職実務③			3
	4	就職実務④			6
	5	就職実務⑤			3
	6	就職実務⑥			6
	7	就職実務⑦			6
	8	就職実務⑧			3
	9	就職実務⑨			6
	10	就職実務⑩			3
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	合計時間数				48
教科書	就職活動の進め方				
時間外学習	企業との連絡に関して学校外での時間の活用もありうる				
成績評価 方法	提出課題40%、学習態度40%、取り組み姿勢20%				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 6 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 2年次 ファッションコース	授業方法	講義、演習、実習	講義時期	通年
授業科目	志学Ⅱ／就職実務	担当者	前川潤平	科目必修区分	必修
授業概要	KBC学園の教育理念に掲げられた「人財」を目指し、人間性を磨き各自の「志」をたてるために「学生クレド」について理解を深め、望ましい価値観や考え方を身に付ける ・企業説明や卒業生・ゲストの講話を通して、働くことへの行動と意識に繋げる。 ・縦・横の関係性を意識した、コミュニケーションを取れるよう意識する。				
到達目標	・社会人になるうえで必要な姿勢を身に付ける。 ・アパレル業界で必要な志をたてる。 ・関わる人とのつながりを意識した行動ができるようになる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	就職実務:導入・就活に向けて・1年次の振り返り、目標			24
	2	インターンシップ・研修内容まとめ			6
	3	1年生歓迎の準備・個人ガイダンス			6
	4	新入生に向けた、インターンシップ・研修報告プレゼン・交流会			6
	5	志Ⅱ 第1章 志とは 就職実務:個人ガイダンス対応			6
	6	就職実務:個人ガイダンス対応			6
	7	志Ⅱ 第2章 感化力「志」高く生きた人に学ぶ			6
	8	就職実務:個人ガイダンス対応			6
	9	志Ⅱ 第3章 伝える力			6
	10	就職実務:個人ガイダンス対応			6
	11	志Ⅱ 第4章 考える力			6
	12	就職実務:個人ガイダンス対応			6
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	合計時間数				90
教科書	志学Ⅰ・Ⅱ (KBC学園発行)、就職活動の進め方				
時間外学習	日頃からクレドの内容を意識して、行動する。				
成績評価 方法	授業態度40%、課題提出40%、就活・進路への取り組み姿勢20%				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 6 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 2年次 ファッションコース	授業方法	実習	講義時期	後期
授業科目	ファッションショー企画・イベント	担当者	福地あゆみ	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・様々なデザイナーのコレクションやVTRや展示会を見て、新しいショーのあり方を考える。 ・役割分担を行い、自分の立場に使命感と責任をもって遂行する。 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・学生主体で企画し運営する。 ・社会人で必要とされるコミュニケーション能力と自主性を身につける。 ・報告・連絡・相談をしっかりと行えるようになる。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	導入 展示内容の確認・企画書ブラッシュアップ/FS役割確認			6
	2	掲示物制作/ファッションショー準備			6
	3	掲示物制作/ファッションショー準備			6
	4	企画書の完成/掲示物制作			6
	5	展示物準備最終日			6
	6	ファッションショー準備/作品の管理・制作			54
	7	搬出物をまとめる			6
	8	搬入日			6
	9	会場設営			6
	10	デザインコンプ 1日目			6
	11	デザインコンプ 2日目			3
	12	デザインコンプ 3日目			3
	13	デザインコンプ撤収			3
	14	デザインコンプ片付けお礼周り			3
	15	振り返り			3
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	合計時間数				123
教科書	各授業資料				
時間外 学習	ファッションビジネスの内容から、ブランドイメージのコーディネート提案用情報収集。				
	造形実技・パターンの授業で学んだことの復習。イベント内容に合わせてリサーチ。				
成績評価 方法	総合課題評価40%、授業態度40%、プレゼン力20%				
担当詳細	実務家	備考			
	実務経験紹介	ファッション業界(企画・制作担当)3年勤務			

シラバス

令和 6 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 2年次 ファッションコース	授業方法	講義、実習	講義時期	前期
授業科目	グラフィックデザイン	担当者	山田 祥包	科目必修区分	必修
授業概要	illustrator及びphotoshopの基本操作の振り返りを行ない、応用レベルまでのスキルアップアップを目標とする。				
到達目標	1年次の時の学習内容を反復しアプリケーションの操作法をさらに理解する事が出来る IllustratorとPhotoshopの基本的な操作法を理解する事ができる 自分の頭で考えたレイアウトを実際にアプリ上で構築する事ができる 学習内容が就職活動用のポートフォリオ制作に応用する事ができる				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	教務と学生の自己紹介、Mac室説明 Mac起動・環境説明 Illustrator基本操作			3
	2	進路共有、ポートフォリオの役割、ページネーションと参考作品の検証、作品集サイトに付いて			3
	3	基本操作のおさらい/フォントのサイズ感、文字組みについて			3
	4	基本操作のおさらい/Photoshopの併用 ペンツールで切り抜き操作			3
	5	「名刺・ショップカード」制作説明/ラフスケッチ			3
	6	「名刺・ショップカード」制作～MAC室出力			3
	7	「名刺・ショップカード」出力/カット/提出/まとめ プリントパック印刷			3
	8	「ハガキ・フライヤー」制作説明/ラフスケッチ			3
	9	「ハガキ・フライヤー」制作			3
	10	「ハガキ・フライヤー」出力/カット/提出/まとめ			3
	11	レイアウト課題			24
	12	前期最終講評会。学生一人一人にアドバイス、全体共有、振り返り			3
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	合計時間数				57
教科書	VIVIVITサイト(必要に応じ活用)				
時間外 学習					
成績評価 方法	授業態度40%(授業態度30、出席評価点10)、 課題提出60%(総合評価、評価点×0.3、課題、発表評価点30)				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 6 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 2年次 ファッションコース	授業方法	講義	講義時期	後期
授業科目	ファッション色彩	担当者	大濱 宮子	科目必修区分	必修
授業概要	講義では、黒板での板書が主。一部映像資料。 配色カードをメインとした実習を展開、その他配色演習としてコピックマーカーを利用したアナログ演習と実際の配色例を参考に配色効果を理解する				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・一年次の色彩士検定からレベルアップを目指す。 ・アパレル業界に求められる知識・技能を有する人材の育成。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	授業導入・1年次復習 第1章 概念-産業における色彩 01産業と色彩			3
	2	第1章 概念-産業における色彩 02ファッション産業と色彩			3
	3	第2章 色彩理論-光・視覚・心理 01光と色・02色覚のしくみ			3
	4	第2章 色彩理論-光・視覚・心理 03色彩と心理			3
	5	第3章 色彩体系-色名とカラーシステム			3
	6	第3章 色彩体系-色名とカラーシステム			3
	7	第4章 配色と色彩調和 01流行色配色 02調和の技術			3
	8	第4章 配色と色彩調和 03色彩調和論			3
	9	第4章 配色と色彩調和 04ファッションイメージとカラーコーディネーション			3
	10	第4章 配色と色彩調和 05日本の古典的な配色			3
	11	第5章 ファッション産業における色彩計画 復習と検定対策			3
	12	復習と検定対策			3
	13	復習と検定対策			6
	14	復習と検定対策			6
	15	検定			3
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	合計時間数				51
教科書	ファッション色彩Ⅱ、ファッション色彩能力検定試験2級問題集、その他参考資料				
時間外学習	予習・復習 苦手項目の洗い出し				
成績評価 方法	授業態度70%・理解度20%・検定取得状況5%・課題評価5%				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 6 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 2年次 ファッションコース	授業方法	講義、実習	講義時期	前期
授業科目	デザイン画	担当者	米須 清人	科目必修区分	必修
授業概要	ファッション画に必要な知識と技術(コントラポスト、ポージングカット、服装の形の取り方、描き方)の習得と応用レベルまでのスキルアップアップを目標とする。				
到達目標	ファッション画に必要な知識と技術を理解する事が出来る (コントラポスト、ポージングカット、服装の形の取り方、描き方) 学習内容を就職活動用のポートフォリオ制作に応用する事ができるようにする 自分の頭の中で考えたイメージを実際にファッションイラスト表現で構築する事ができる				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	人体の構造学習とスケッチワーク①(全身角度別素体クロッキー/着衣)			3
	2	人体の構造学習とスケッチワーク②(全身素体クロッキー角度別 /描いたクロッキーを着衣verへ)			3
	3	人体の構造学習とスケッチワーク③(全身素体クロッキー角度別 /描いたクロッキーを着衣verへ)			3
	4	3回目で描いたクロッキー着衣verにコピックと色鉛筆にて着色を行う(2パターン)			3
	5	作品講評会&フィードバック(F科職員も評価者として参加する予定)			3
	6	ファッションコンペ用作品取り組み1-1			3
	7	ファッションコンペ用作品取り組み1-2			3
	8	ファッションコンペ用作品取り組み1-3			3
	9	ファッションコンペ用作品取り組み1-4			3
	10	ファッションコンペ用作品取り組み1-5			3
	11	ファッション画レクチャー(質感や形別の描き方について)			3
	12	ファッション分野卒業制作デザイン案構築1-1			3
	13	ファッション分野卒業制作デザイン案構築1-2			3
	14	ファッション分野卒業制作デザイン案構築1-3			3
	15	ファッション分野卒業制作デザイン案構築1-4			3
	16	ファッションコンペ用作品取り組み1-1			3
	17	ファッションコンペ用作品取り組み1-2			3
	18	ファッションコンペ用作品取り組み1-3			3
	19	ファッションコンペ用作品取り組み1-4			3
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	合計時間数				57
教科書	指定の教科書は無し、ファッション画に必要な資料(POSES for Fashion Illustration)				
時間外学習	必要に応じて実施				
成績評価 方法	授業態度40%(授業態度30、出席評価点10)、 課題提出60%(総合評価、評価点×0.3、課題、発表評価点30)				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 6 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 2年次 ファッションコース	授業方法	実習	講義時期	前期
授業科目	VMD	担当者	尾関 恵子	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・企業研修資料を配布して授業を行う。 ・売り場を想定した演習を、課題をもとに行う。 ・最終日に県内商業施設にて、現場実技研修を実施。 ・現地スタッフとチームを組み、売り場を構築する。 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・VMDの基本的な知識を知る。 ・実践的な現場の動きを知り、就職意識を持つ。 ・現地スタッフとコミュニケーションを取れるようになる。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	授業導入:①VMDとは ②AIDMAの法則SD ショップデザインについて			3
	2	③VP/PP/IP ④MD・VMDの分類 ⑤ゾーニング計画 ⑥定数・定量			3
	3	技術編 ⑦サイジング ⑧カラーライゼーション ⑨カラー配色 ⑩構成・アレンジ			3
	4	⑪リアル店舗視察・クリニックレポート作成・プレゼン			3
	5	アパレル編 ディスプレイツールについて (マネキン / ボディ / 什器の使い方) VP/PP/IP ワークショップ			3
	6	OJT			6
	7	振り返り			3
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	合計時間数				24
教科書	企業資料配布				
時間外 学習	授業後の配布レポート、予習復習				
成績評価 方法	授業態度80%、総合課題評価10%、プレゼン力10%				
担当詳細	教員	備考	最終日のOJTは浦添パルコにて検討中		
実務経験紹介					

シラバス

令和 6 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 2年次 ファッションコース	授業方法	実習、演習	講義時期	通年
授業科目	ファッションエレメント	担当者	福地 あゆみ	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ファッションアイテムに関する要素を幅広く学ぶ。 ・デザインコンプに向け、各自の世界感を表現できる小物を制作する。 ・自分の世界観にあった方法や技術を、収集して活用する。 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ファッションアイテムに関する要素を幅広く学ぶ。 ・小物制作を通して、ミシンなどの洋裁道具、パターン用具の扱いを身に付ける。 ・デザインコンプに向け、各自の世界感を表現できる小物を制作する。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	導入 2年次のファッションエレメントとは 卒制コーディネートのデザイン案だし			3
	2	小物制作:課題アクセサリー① リサーチ・材料集め			3
	3	小物制作:課題アクセサリー② 制作			3
	4	小物制作:課題アクセサリー③ 制作・仕上げ			3
	5	小物制作:課題帽子① リサーチ・材料集め			3
	6	小物制作:課題帽子② 制作			3
	7	小物制作:課題帽子③ 制作・仕上げ			3
	8	小物制作:自由課題① リサーチ・材料集め			3
	9	小物制作:自由課題② 制作			3
	10	小物制作:自由課題③ 制作			3
	11	小物制作:自由課題④ 制作・仕上げ			3
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	合計時間数				33
教科書	パターンから裁断までの基礎の基礎 文化出版局・服飾造形講座①②③ 文化服装学院				
時間外 学習	各アイテム毎にコラージュ・レポート作成				
	授業内で終わらなかったものに関して、次の授業までに終わらせる。				
成績評価 方法	授業態度40%・各制作過程評価40%・プレゼン力10%・クオリティ10%				
	各制作過程評価40%(情報収集・パターン・制作など)				
担当詳細	教員	備考			
	実務経験紹介				

シラバス

令和 6 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 2年次 ファッションコース	授業方法	実習	講義時期	前期
授業科目	服飾造形応用	担当者	福地あゆみ	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ジャケット(JK)の基礎として、テーラードJKを、パターンから学ぶ。(1/2使用) ・卒業制作につながる、オリジナルJKのデザイン提案から、制作までを行う。 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ジャケットの基礎を学び、制作し完成させる。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	導入・授業カリキュラム説明 ドレス制作(企業依頼)導入			3
	2	デザイン案から、パターン作成/材料収集			3
	3	仮縫い①チェック・修正			3
	4	仮縫い②チェック・修正			3
	5	仮縫い③チェック・修正			3
	6	本縫い①制作・装飾			3
	7	本縫い②制作・装飾・仕上げ			3
	8	ジャケット制作 テーラードJK1/2ピンワーク			3
	9	テーラードJK1/2ピンワーク・デザイン案だし			3
	10	実寸作図			3
	11	実寸作図			3
	12	トワル出し・修正期間			3
	13	トワル出し・修正期間			3
	14	本縫い期間			3
	15	本縫い期間			3
	16	本縫い期間			3
	17	本縫い期間			3
	18	本縫い期間 課題・レポ提出			3
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	29				
	30				
	合計時間数				54
教科書	配布テキスト・過去資料・1年次資料				
時間外学習	各役割での市場調査と情報収集。制作の準備。				
成績評価 方法	授業態度(積極性)40%・課題提出10%				
	課題習得40%(1/2P 10、実寸P 10、素材選択5、仕上がり15)・クオリティ10%				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 6 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 2年次 ファッションコース	授業方法	実習	講義時期	後期
授業科目	卒業制作	担当者	福地あゆみ	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> 卒業制作として、他者に向け提案するオリジナルを企画。 制作を通して、作品の応用を学び・実践する デザインコンプでのオリジナルブランドを企画・制作・FS形式での発表を行う。 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 条件のあるなか、どう作りたいものを表現できるか模索し、作り上げる。 注文服・量産服の違いと制作の仕方を意識し、それぞれにあった制作過程を行う。 オリジナルブランドを誰に向けて制作するのかを、意識し制作ができるようになる。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	卒制	コンセプト案だし・デザイン提案		6
	2		素材選別・デザイン企画内容レポ提出		6
	3	卒制	パターン作図・トワル修正期間		6
	4		パターン作図・トワル修正期間		6
	5		パターン作図・トワル修正期間		6
	6		本縫い制作期間		6
	7		本縫い制作期間		6
	8		本縫い制作期間		6
	9		本縫い制作期間		6
	10		本縫い制作期間		6
	11		ポートフォリオ撮影・トータルコーディネート提出		6
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	合計時間数			66	
教科書	配布テキスト・過去資料・1年次資料				
時間外学習	各役割での市場調査と情報収集。制作の準備。				
成績評価 方法	授業態度(積極性)40%・課題提出10%				
	課題習得40%(1/2P 10、実寸P 10、素材選択5、仕上がり15)・クオリティ10%				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 6 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 2年次 ファッションコース	授業方法	実習	講義時期	前期
授業科目	CAD	担当者	照喜名 朝矢	科目必修区分	必修
授業概要	アパレルCADソフトを活用し、基本的な使い方を復習し、習得する。(スキャン・データ作成方法・プロットの使い方) ピンワークを中心にトワル作成と確認を行う。細部を含めた、パターン修正ができるようになる。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・アパレルCADの、基本操作ができるようになる。 ・平面⇄立体のパターンを理解する。 ・パタンナーに必要な知識の習得、修正が行えるようになる。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	3DCAD体験 / 導入・授業カリキュラム説明			6
	2	【復習】テキストを用いたCAD操作の復習			6
	3	【復習】テキストを用いたCAD操作の復習			6
	4	【PM演習】スカート(既存のデザインからパターン、トワル作成)			6
	5	【PM演習】スカート(既存のデザインからパターン、トワル作成)			6
	6	【PM演習】スカート(既存のデザインからパターン、トワル作成)			6
	7	【PM演習】スカート レポート作成/発表・提出			6
	8	【PM演習】シャツ・ブラウス(既存のデザインからパターン、トワル作成)			6
	9	【PM演習】シャツ・ブラウス(既存のデザインからパターン、トワル作成)			6
	10	【PM演習】シャツ・ブラウス(既存のデザインからパターン、トワル作成)			6
	11	【PM演習】シャツ・ブラウス(既存のデザインからパターン、トワル作成)			6
	12	【PM演習】シャツ・ブラウス レポート作成/発表・提出			6
	13	【PM演習】ワンピース(既存のデザインからパターン、トワル作成)			6
	14	【PM演習】ワンピース(既存のデザインからパターン、トワル作成)			6
	15	【PM演習】ワンピース(既存のデザインからパターン、トワル作成)			6
	16	【PM演習】ワンピース(既存のデザインからパターン、トワル作成)			6
	17	【PM演習】ワンピース(既存のデザインからパターン、トワル作成)			6
	18	【PM演習】ワンピース レポート作成/発表・提出			6
	19	予備日			6
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	合計時間数				114
教科書	文化服装配布テキスト・過去資料・1年次資料・東レ配布資料				
時間外学習	各役割での市場調査と情報収集。制作の準備。				
成績評価 方法	授業態度(積極性など)35%・課題制作評価50%・授業態度(積極性)20%・提出物/レポート類達成度15%				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 6 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 2年次 ファッションコース	授業方法	講義、演習	講義時期	前期
授業科目	FB論	担当者	前川 潤平	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> 座学的知識では止まらず、日常から専門用語を意識し、活用する ファッションビジネス用語を他の授業でも応用する 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ファッションビジネスを通しアパレル業界分野の職業を知る アパレル業界で必要とされる基本的な知識を身につける 検定合格が授業内容の理解度と位置つける 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	導入:ファッションビジネスとは? 第1章			3
	2	第1章 ファッションビジネスの概要			3
	3	第2章 ファッション生活・ファッション消費			3
	4	第3章 ファッション産業構造			3
	5	第4章 ファッションマーケティング			3
	6	第5章 ファッションマーチャンダイジング			3
	7	第5章 ファッションマーチャンダイジング			3
	8	第6章 ファッション流通			3
	9	第7章 ファッション産業の職種概要			3
	10	第8章 ビジネス基礎知識			3
	11	ファッション造形知識 第1章 ファッション、デザイン、アパレル			3
	12	第1章 ファッション、デザイン、アパレル			3
	13	第2章 ファッションコーディネート			3
	14	第2章 ファッションコーディネート			3
	15	第3章 ファッション商品知識			3
	16	第3章 ファッション商品知識			3
	17	第4章 ファッションデザイン			3
	18	第4章 ファッションデザイン			3
	19	第4章 ファッションデザイン			3
	20	第5章 ファッションエンジニアリング			3
	21	第5章 ファッションエンジニアリング			3
	22	模擬試験			3
	23	模擬試験			3
	24	模擬試験			3
	25	検定 6/22(土)検定実施日			3
	26				
27					
28					
29					
	合計時間数				75
教科書	ファッションビジネス[I] 日本ファッション教育振興協会				
時間外学習	予習・復習				
成績評価 方法	授業態度40%・確認テスト40%・達成度(検定取得の合否)20%				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 6 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 2年次 ファッションコース	授業方法	講義、演習、実習	講義時期	通年
授業科目	デザイン思考	担当者	前川 潤平	科目必修区分	必修
授業概要	デザイン思考を認識する。 他分野・同分野の意見を取り入れ物事の考え方や考えるプロセスを考察する。 他の意見の価値を認める。				
到達目標	デザイン思考を通してDESIGNCOMPに向けて全学年で取り組みを行う。 主に共感・問題定義・創造・プロトタイプ・テストの5つの段階を経験・体感し、DESIGNCOMPにて学生主体で行動することができる。 2年次・3年次はリーダーシップや責任感を意識し他のメンバーと協力する。 1年次は他者の意見を受け入れ、発言をしコミュニケーションを取る。□				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	デザイン導入①／新入生歓迎球技大会準備			3
	2	新入生球技大会			3
	3	デザイン思考導入②			3
	4	デザイン思考導入③			3
	5	デザイン思考導入④			3
	6	デザイン思考導入⑤			3
	7	デザイン思考／学年ワーク①			3
	8	デザイン思考／学年ワーク②			3
	9	デザイン思考／学年ワーク③			3
	10	デザイン思考／分野別ワーク①			3
	11	デザイン思考／分野別ワーク②			3
	12	デザイン思考／分野別ワーク③			3
	13	デザイン思考／全学年ワーク①			3
	14	デザイン思考／全学年ワーク②			3
	15	デザイン思考／全学年ワーク③			3
	16	DESIGNCOMP導入①			3
	17	DESIGNCOMP導入②／後期の取り組みに向けて			3
	18	DESIGNCOMPチーム構築／チームでのワーク			18
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	合計時間数				69
教科書	参考サイト ストリームライブラリー https://www.steam-library.go.jp/ kalbi https://www.kalbi.jp/ideation-tools				
時間外学習	各チームにより必要に応じてセルフタイムを活用してディスカッションを深める				
成績評価 方法	提出課題30%、授業態度40%、授業への積極性20%、チーム貢献度10%				
担当詳細	教員	備考	https://www.steam-library.go.jp/content/101		
実務経験紹介					

シラバス

令和 6 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 2年次 ファッションコース	授業方法	実習	講義時期	前期
授業科目	現代モード史	担当者	福地あゆみ	科目必修区分	必修
授業概要	<ul style="list-style-type: none"> 卒業制作として、他者に向け提案するオリジナルを企画。 制作を通して、作品の応用を学び・実践する デザインコンプでのオリジナルブランドを企画・制作・FS形式での発表を行う。 				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 条件のあるなか、どう作りたいものを表現できるか模索し、作り上げる。 注文服・量産服の違いと制作の仕方を意識し、それぞれにあった制作過程を行う。 オリジナルブランドを誰に向けて制作するのかを、意識し制作ができるようになる。 				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	授業内容説明、導入 前期モード史の振り返りと近代から現代のモードへ			3
	2	近年のデザイナー史を作ってみる①リサーチ			3
	3	近年のデザイナー史を作ってみる②実際に作成してみる グループワーク			3
	4	現代のデザイナーについて① どんなジャンルでデザイナーがいるか(職種を知る)			3
	5	現代のデザイナーについて② リサーチから、分類分けをしてみる			3
	6	現代のデザイナーについて③ 特に気になるデザイナーについてリサーチ			3
	7	現代のデザイナーについて④ リサーチした内容をまとめる			3
	8	現代のデザイナーについて⑤ 発表(共有)			3
	9	現代のデザイナーについて⑥ 日本のデザイナーについてリサーチ・年表作成 グループワーク			3
	10	現代のデザイナーについて⑦ 特に気になるデザイナーを深く調べる・まとめる			3
	11	現代のデザイナーについて⑧ 発表(共有)			3
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	合計時間数				33
教科書	西洋服装史 文化服装学院、ファッション辞典、モード史資料、共有サイトetc.				
時間外学習	各課題リサーチとレポートをまとめる				
成績評価 方法	授業態度30%、各課題提出物平均率より評価55%、課題発表評価15%				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					

シラバス

令和 6 年度

学校名: 専修学校 インターナショナルデザインアカデミー

学科・学年	デザイン専攻科 2年次 ファッションコース	授業方法	講義、演習、実習	講義時期	前期
授業科目	総合学習2	担当者	米須 清人	科目必修区分	必修
授業概要	進級後のオリエンテーション インターンシップ報告会の実施、新入生との交流を含む兄弟学級交流会の実施				
到達目標	志を自らの人生に当てはめた構築とその継続、そこから得た反省と再構築を繰り返すことができる。 他人やその事柄について良い部分を感じ取り、影響を受けることができる。 事象に対して常にポジティブな捉え方を習慣化し、自らの感覚と融合させ、その次へ繋がる発言ができる。				
授業計画	内 容				授業時間数
	1	進級後オリエンテーション／兄弟学級交流会準備、インターンシップ報告会準備			6
	2	兄弟学級交流会準備、インターンシップ報告会準備			6
	3	兄弟学級交流会準備、インターンシップ報告会準備			6
	4	兄弟学級交流会、インターンシップ報告会			6
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11				
	12				
	13				
	14				
	15				
	16				
	17				
	18				
	19				
	20				
	21				
	22				
	23				
	24				
	25				
	26				
	27				
	28				
	合計時間数				24
教科書					
時間外 学習					
成績評価 方法	授業態度／勤怠状況 70%、課題提出状況 30%				
担当詳細	教員	備考			
実務経験紹介					